

かみさま いそまる  
神様となった磯丸

若い人、老いた人、お金や地位のある人  
ない人など一切関係なく、多くの人々から  
大事にされ、時には生き神様と崇められた  
磯丸は、嘉永元年（1848）、生まれた日と  
同じ5月3日に伊良湖で亡くなりました。  
磯丸を敬い大好きだった人々は、磯丸を神  
様としてまつことを願い出ました。それ  
から3年後の嘉永3年（1850）7月18日、磯丸の功績が認められ「磯丸霊神」という  
名前が与えられ、磯丸は神様となりました。



伊良湖をはじめ近在の人々は、さっそく「磯丸霊神祠」をつくり磯丸の生家の庭に安  
置しました。この祠は、現在、伊良湖神社境内に「糟谷磯丸旧里」の石碑とともにあります。



磯丸の墓



磯丸霊神祠と糟谷磯丸旧里の石碑

